

町税の収納状況

(平成25年9月30日現在:単位千円)

税の区分	調定額	収入済額	収入率
町民税	228,585	89,502	39.2%
固定資産税	281,743	166,380	59.1%
軽自動車税	8,346	7,365	88.2%
町たばこ税	37,068	37,068	100.0%
入湯税	2,436	2,436	100.0%
計	558,178	302,751	54.2%

一般会計地方債の借入予定額

(平成25年9月30日現在:単位千円)

起債の目的	限度額
地域医療対策	30,000
町有林保育	7,700
林道整備	7,500
消防整備	8,600
臨時財政対策	178,097
ガス経年管対策	8,100
総額	239,997

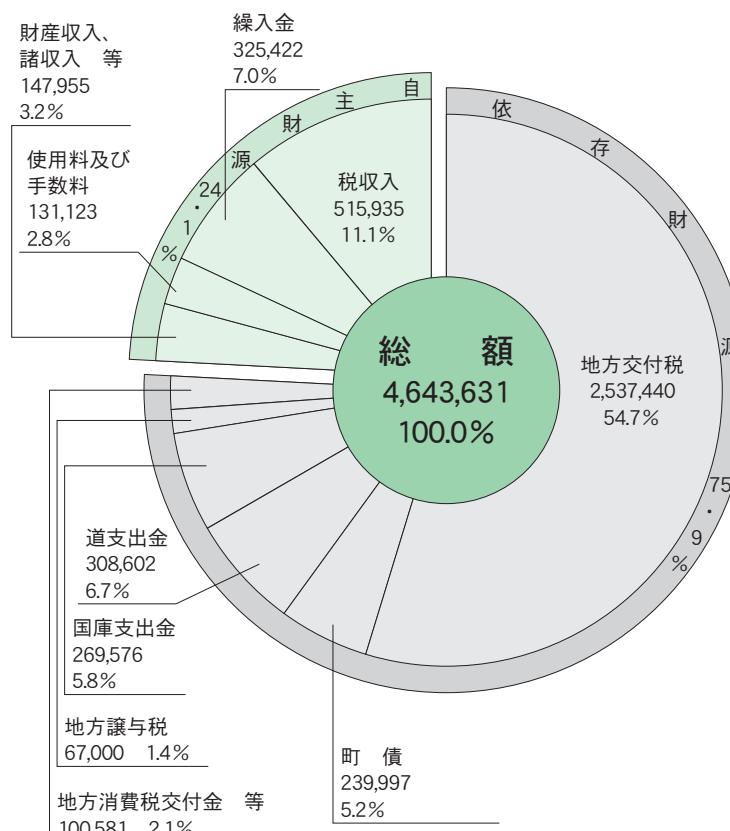
一般会計一時借入金の現在高

(平成25年9月30日現在:単位千円)

金融機関からの借入金 なし

一般会計歳入予算の内訳

(平成25年9月30日現在:単位千円)



一般会計の予算執行状況

(平成25年9月30日現在:単位千円)

歳入

	予算額	収入済額	執行率
総額	4,643,631	2,698,951	58.1%
町民税	515,935	302,751	58.7%
地方譲与税	67,000	19,215	28.7%
利子割交付金	1,200	591	49.3%
配当割交付金	200	155	77.5%
株式等譲渡所得割交付金	100	0	0.0%
地方消費税交付金	57,000	34,962	61.3%
自動車取得税交付金	10,000	6,599	66.0%
地方特例交付金	800	1,070	133.8%
地方交付税	2,537,440	1,778,818	70.1%
交通安全対策特別交付金	1,000	524	52.4%
分担金及び負担金	35,268	15,696	44.5%
使用料及び手数料	131,123	63,953	48.8%
国庫支出金	269,576	66,032	24.5%
道支出手取金	308,602	23,639	7.7%
財産収入	11,871	7,089	59.7%
繰入金	325,422	264,868	81.4%
諸収入	57,142	38,883	68.0%
町債	239,997	0	0.0%
繰越金	73,950	73,951	100.0%
寄附金	5	155	3,100.0%

歳出

	予算額	支出済額	執行率
総額	4,643,631	1,792,442	38.6%
議会費	71,266	34,738	48.7%
総務費	959,315	218,683	22.8%
民生費	815,355	334,532	41.0%
衛生費	581,135	293,662	50.5%
労働費	1,634	1,196	73.2%
農林水産業費	375,372	90,788	24.2%
商工費	30,096	22,527	74.9%
土木費	598,814	225,467	37.7%
消防費	207,731	89,254	43.0%
教育費	377,944	173,628	45.9%
災害復旧費	154	31	20.1%
公債費	613,000	307,936	50.2%
諸支出金	8,815	0	0.0%
予備費	3,000	0	0.0%

特別会計・公営事業の財政状況

(平成25年9月30日現在:単位千円)

会計名	歳入	歳出	収入	支出
介護保険会計	717,492	717,492	(337,902)	(285,899)
国民健康保険会計	1,033,299	1,033,299	(412,694)	(417,480)
後期高齢者医療会計	101,479	101,479	(36,166)	(33,075)
下水道会計	313,200	313,200	(160,752)	(140,144)
ガス事業会計	97,545	175,416	(47,289)	(32,534)
水道事業会計	158,252	149,825	(78,680)	(37,608)
病院事業会計	677,776	676,049	(297,766)	(276,189)

※上段は予算額で()は収入・支出済額

特集 II

平成25年度 上半期財政状況



町では、町民のみなさんに平成25年9月30日現在の予算の執行および町財政の状況を正しく理解していただくために、地方自治法および町条例の定めによって財政の公表を行っております。

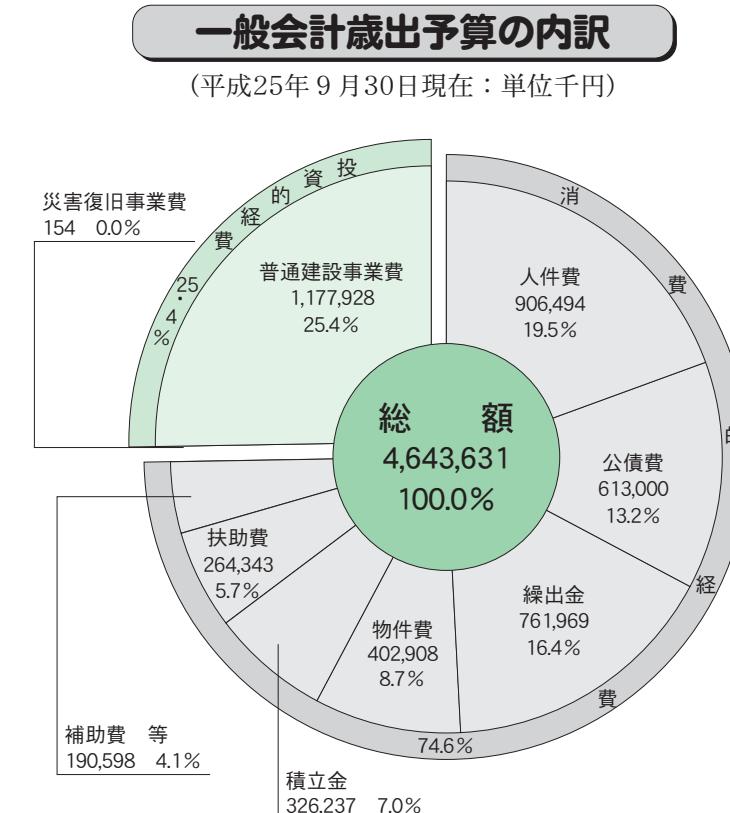
厳しい財政状況の中、地域住民の要望に応え、第3次長万部町まちづくり総合計画の将来像である“みんなでつくるう「おしゃまんべ」～輝くふれあい郷土、協働・教育のまち～”をめざし、各種事業を計画的に展開しております。

町の上半期（4月から9月まで）の予算執行状況の内容は、次のとおりです。

一般会計一時借入金の現在高

(平成25年9月30日現在:単位千円)

金融機関からの借入金 なし





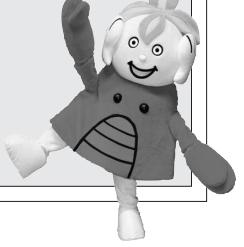
人事費の状況

人事費全体の約67.0%を一般会計が、約24.0%を病院事業会計が占めています。

■ 人事費の状況（平成24年度決算）

(単位：千円)

全 会 計 合 訃	1,264,107
一 般 会 訃	847,502
国民健康保険特別会計	15,656
介護保険特別会計	27,263
公共下水道事業特別会計	19,135
ガス事業会計	18,831
水道事業会計	32,687
病院事業会計	303,033



■ 人事費の推移（決算）

(単位：千円)

区 分	平成19年度 (6年前)	平成23年度 (おととし)	平成24年度 (昨年)
全 会 訃 合 訃	1,333,005	1,298,054	1,264,107
一 般 会 訃	874,150	870,004	847,502
国民健康保険特別会計	13,426	15,909	15,656
介護保険特別会計	36,133	27,975	27,263
公共下水道事業特別会計	25,378	19,078	19,135
ガス事業会計	31,422	24,068	18,831
水道事業会計	32,267	32,196	32,687
病院事業会計	320,229	308,824	303,033

6年前と比べ、1年間にかかる人事費は約6,890万円減っています。

■ 人事費の内訳（平成24年度決算）

(単位：千円)

区 分	報 酉	給 料	手 当	共 濟 費	合 計
全 会 訃 合 訃	34,631	582,231	318,446	328,799	1,264,107
一 般 会 訃	33,404	381,594	208,771	223,733	847,502
國民健康保険特別会計	31	7,492	4,042	4,091	15,656
介護保険特別会計	1,196	12,638	6,490	6,939	27,263
公共下水道事業特別会計		9,202	4,859	5,074	19,135
ガス事業会計		8,988	4,975	4,868	18,831
水道事業会計		15,800	8,271	8,616	32,687
病院事業会計	146,517	81,038	75,478		303,033

●議会議員の報酬や、いろいろな委員の方々などに支払ったものが「報酬」です。

●職員に実際に支払ったのが、「給料」と「手当」で、議会議員の期末手当も「手当」に含まれています。

●いわゆる社会保険料などとして、町が負担したもののが「共済費」です。

職員の給与

職員の給与は、地方公務員法に基づき、国や他の地方公共団体と民間企業の従業員の給与などのバランスを考慮し、町議会の議決を経て条例で定められます。

■ 初任給（一般行政職）（平成25年4月1日現在）

区 分	長万部町	国
大学卒	167,034円	172,200円
高校卒	135,897円	140,100円

※国は、臨時特例法により平成24・25年度の2年間に限り表記の額から7.8%削減されています。

■ 職員に支給されている給料、手当（平成25年12月1日現在）

給 料	いわゆる基本給です。 職務に応じて給料表で定められ、毎月支給されています。
扶養手当 (月額)	扶養親族のある職員に支給されます。 配偶者13,000円、配偶者以外の扶養親族6,500円/人、満16歳～満22歳5,000円/人加算
住居手当 (月額)	住宅を借り受けている職員に支給されます。月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対して、家賃に応じ、限度額27,000円
管理職手当 (月額)	課長等の職以上の管理職員に支給されます。医師は71,600円～137,700円、課長等は23,800円～41,600円を支給
期末・勤勉手当 (6・12月)	給料月額に扶養手当と地域手当、職務の級などによる加算額を加えた額に、6月分は1.9月、12月分は2.05月を乗じた額を支給

※このほかにも、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当などがあります。

■ 特別職の給与

区 分	給料月額	そ の 他	区 分	給料月額	そ の 他
町 長	648,000円	職員と同様に、通勤手当と寒冷地手当を支給	議 長	250,000円	
副 町 長	552,500円	期末手当6月分1.9月、12月分2.05月を支給	副 議 長	205,000円	期末手当6月分1.15月、12月分3.15月
教 育 長	522,000円	(左の金額は、減額後の金額です。)	常任・議連委員長	185,000円	(加算措置15%有り)を支給
			議 員	175,000円	

地方公務員法において、人事行政の状況を公表することが義務付けられています。

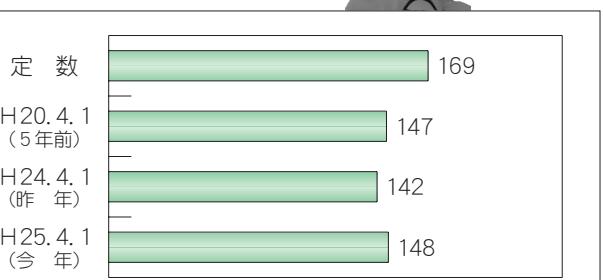
今月号では、町職員の給与等について広く市民のみさんにご理解していただきたいため、おなじみのキャラクターが「人事・給与のあらまし」をご紹介します。

職員数



■ 総職員数の推移

(単位：人)



平成20年～平成25年の5年間で、ほぼ横ばいとなっています。
職員の定数と比べると、平成25年は21人（12.4%）少なくなっています。

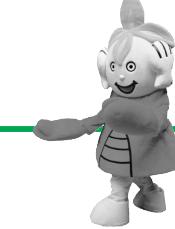
「定数」は、町の条例で決まっている職員の上限数です。
本町は、これまで退職者の補充や適正な人員配置を考え、職員の採用を行い、上図のように職員数になってあります。
今後も引き続き、適正な定員管理を行います。

■ 総職員数の内訳

(単位：人)

区 分	定 数	H20.4.1 (5年前)	H24.4.1 (昨年)	H25.4.1 (今年)
町長部局の職員	127	110	106	112
うち病院職員	37	33	30	32
選管事務局の職員	2	2	2	2
農業委員会事務局の職員	2	1	1	1
教育委員会事務局の職員	15	11	11	10
議会事務局の職員	3	3	2	3
消防職員	20	20	20	20
合 計	169	147	142	148

※職員数には、町長、副町長、教育長などの特別職や、臨時職員は含んでいません。



職員の勤務時間・休暇

■ 勤務時間

職員の1日の勤務時間は、7時間45分です。
また、一般的な職員の勤務時間は、月曜から金曜までの8:30～17:15までです。

そのうち、12:00～13:00までが休憩時間です。

■ 休暇

1年につき20日の年次有給休暇が与えられます。また、その年に使用しなかった年次有給休暇は、20日を限度に繰り越すことができます。

その他の休暇として、結婚、産前・産後、出産、病気、忌引、夏季、介護の休暇や育児休業制度などが設けられています。

職員の勤務条件は、地方公務員法や労働基準法、その他町の条例や規則により、決められています。

職員の分限・懲戒処分・服務

■ 分限処分と懲戒処分

分限処分とは、疾病等のために職員が職務をできないなどの場合に行う職員に対する不利益な処分（降任、免職、休職）のことです。

また、懲戒処分とは、法令や職務上の義務に違反したり、職務を怠ったり、公務員にふさわしくない行動があった場合に行う職員に対する制裁的な措置（戒告、減給、停職、免職）のことです。

平成24年度の処分の状況は、右図のとおりです。

■ 服務

職員は、地方公務員法により「全体の奉仕者として公共利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念なければならない」とされ、宣誓しなければならないこととされています。

職員の服務には、その他にも法令・上司の職務命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、守秘義務、職務専念義務、政治的行為・営利企業従事の制限などがあります。

職員の福利厚生

■ 健康管理

法令により、職員検診や業務に応じた特殊検診などを実施し、病気の予防・早期発見に努めています。また、保健師による健康管理相談も行っています。

■ 公務災害補償

民間企業のいわゆる労災に当たる制度です。

職員に、職務上の負傷等があつた場合、労災と同様に補償されます。

■ 互助会

職員の福利厚生